

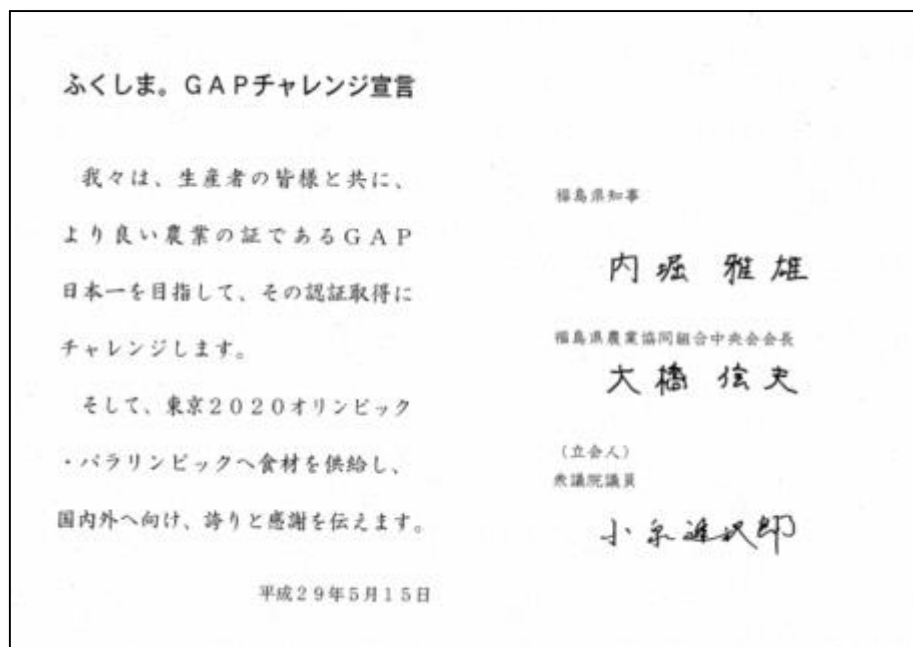


ふくしま。GAPチャレンジ 宣言 中間報告

福島県

1 ふくしま。GAPチャレンジ宣言！

平成29年5月、安全と品質の太鼓判であるGAP日本一を目指すこととし、福島県とJA福島中央会により「ふくしま。GAPチャレンジ宣言」を行いました。



「ふくしま。GAPチャレンジ宣言」

右より、齋藤農林水産副大臣（当時）、小泉進次郎衆議院議員、内堀知事、大橋JA福島中央会会長、長沢復興副大臣（当時）、

宣言に込めた
思い

震災と原発事故で傷ついた生産者のプライドを、認証取得のプロセスを通して、新しい誇りとして創り上げたい。

オリパラ調達基準をクリアして、福島のおいしい食材を食べていただくことにより、震災以降の国内外からの応援に対する感謝の気持ちを伝えたい。

そして、真摯に
農業に向き合う
福島を見て欲しい。

2 GAP認証取得のための支援メニュー

費用負担軽減

- 認証取得・更新に必要な経費の補助
- 定額補助



活用は
150件以上

選択肢を拡大

- FGAP
- 様々なGAPのコンサルとの連携



29年7月創設

助言体制

- 営農指導員 (JA)
- 普及指導員 (県)



GAP指導員
取得



現地指導を行うほと
んどの職員がGAP
指導員研修受講

学生から取組

- 農業短大・農業高校でGAP認証



8校で
12件取得！

3 認証GAPの取組状況

認証GAP取得にチャレンジする生産者が大幅増加。

現在、認証件数100件を超え、GAP日本一に向けて順調な動き！

**H30年度目標160件
を超える見込み！**

【取得件数】(平成31年1月末現在)

(件)

	GLOBAL G.A.P.	ASIAGAP	JGAP	FGAP	認証GAP計
平成29年度取得	18	3	36	5	62
平成30年度取得	4	2	34	15	55
合計 ()内は団体認証数	22	5	70 (12)	20 (2)	<u>117</u> (14)

【取得面積】(平成31年1月末現在)

(ha)

	GLOBAL G.A.P.	ASIAGAP	JGAP	FGAP	認証GAP計	面積シェア
平成29年度取得	102	13	416	5	535	0.8%
平成30年度取得	30	3	335	140	508	0.8%
合計	132	15	751	145	1,043	1.6%

4 品目ごとの状況

1 東京2020大会開催時期は
福島県の主力農産物の出番！

2 福島市で開催される野球・ソフト
ボール競技はPRの絶好のチャンス！

3 米は大規模供給が中心！

30ha未満
32件
263ha

30ha以上の認証取得
13件 662ha


すべて、GAP認証品あります！

品目	春			夏			秋			冬												
	4月		5月	6月		7月		8月	9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
穀類	米 (新米)																					
米	品種 天のつぶ(※福島県オリジナル品種)、コシヒカリ																					
野菜	大玉、中玉、ミニともにあり																					
キュウリ	7月~11月																					
トマト	7月~12月																					
パプリカ	7月~9月																					
カボチャ	7月~10月																					
アスパラガス	5月~9月																					
ホウレンソウ	5月~12月																					
キャベツ	6月~11月																					
ハクサイ	5月~11月																					
ネギ	11月~2月																					
タマネギ	6月~9月																					
白菜	7月~10月																					
レタス(非結球)	5月~12月																					
シイタケ	5月~12月																					
果	モシゴ																					
モナリ	7月~10月 (あかつき)																					
リンゴ	8月~11月 (幸水、豊水)																					
イチゴ	7月~12月 (ふじ)																					
サクランボ	6月~8月																					
ブドウ	8月~10月																					
西洋ナシ	10月~12月																					

5 信頼のフードチェーン(GAP + HACCP)

ハサップ

生産から消費まで、安全と品質管理を徹底

⇒ 自信を持って全国に発信！  **本県の強み**

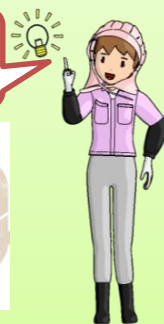
優位性確保に向けた戦略

GAP (農業生産)

GAPの売りは？

- リスクを分析
- PDCAサイクルでしっかり管理
- 第三者認証でチェック

自信をもって
提供！



HACCP (加工・流通)

★ 全国に先駆けてHACCP導入を！

製造業等のニーズは？

- 原料受入からリスク管理が必要
- カット野菜等(非加熱品)の需要増

GAP認証は
信頼できる！



店頭で伝達 (小売等)

消費段階での優位性確保へ！

- 安全で質の高い食品を提供
- 情報の見える化
- 食品安全モデルで全国をリード

だから安心！



信頼のフードチェーン

今後の対策

- GAP認証品のロット拡大
- GAP品のリスト化
- マッチング

- 県内全ての製造、販売施設等にHACCP導入
- GAP品の活用促進

- GAP、HACCPの理解促進(消費者、業界団体、企業等)

6 これからも

- GAPチャレンジが進行中！
- 是非一緒に

GAPに取り組みましょう！

GAP認証の分布

- 米
- 野菜
- 果樹
- きのこ

